

国際交流事業 体験記

市内在住の高校生を姉妹都市の**アメリカ・ミッドランド市**へ派遣しました!

阿久比高校3年 ^{いもと} 岩本 ^{そらた} 空大

ミッドランド市では、街を歩いているだけでも挨拶や会話が始めたり、ある作業に手こずっていたら近くの人が助けてくれたりするなど、優しくて明るい人が多かったです。また、街にはごみがほとんど落ちておらず、生活しやすい環境が整っていました。自然豊かで、夏でも日本ほど暑くなく過ごしやすい快適な気候で、アクティビティ施設や自然学習施設があり、子育てしやすい街と呼ばれる理由がわかりました。

印象に残っているのは、五大湖の一つであるヒューロン湖に行ってカヤックをしたことです。対岸は見えず、見えるのは水平線で、まるで海のような広さに驚きました。

苦労や失敗もありました。「fifteen」と「fifty」の発音を聞き間違え、出発時間を過ぎてしまうことがありました。この失敗をきっかけに、自分の口で言い直して確認するようにしたことで、同じ失敗を繰り返すことはありませんでした。今回の派遣を通じて、ミッドランド市の良さを知り、とても好きになりました。この経験を多くの人に伝え、ミッドランド市に興味を持ってくれる人を増やしていきたいと思います。



半田高校2年 ^{みやはら} 宮原 ^{めい} 芽生

とても楽しく充実した3週間を過ごしました。アメリカへの憧れで応募し、派遣が決まってからは英語力やホストファミリーとの生活など、不安も募っていきました。最初は意思疎通がうまくできず、申し訳ない気持ちでした。それでも、積極的にコミュニケーションをとり、相手もそれに応じてくれて1週間後にはスムーズに会話ができるようになりました。それからの会話はすごく楽しくなり、言語は違っても気持ちは伝わることを身をもって感じ、優しく接してくれたホストファミリーには感謝しています。



ホストファミリーの別荘では、湖で泳いだり、カヤックなどを楽しみました。お祭りで見た気球、披露して喜んでもらえた習字など、たくさん思い出ができました。同世代の子は車を運転し、アルバイトなどもしていて、大人びて見えました。羨ましいと思う反面、全てが自己責任であると感じました。

この3週間でたくさんの素敵な人と出会い、アメリカでの生活を通じて日本の良いところに気付くこともありました。これからも、多くの異文化や人と出会い、それを受け入れられる人になりたいです。

滝高校1年 ^{あおき} 青木 ^{わかな} 和奏

ミッドランド市は豊かで美しい自然に囲まれ、野生の動物も多く、おいしい食べ物もたくさんありました。自動車で有名なデトロイトや綺麗な観光地のマキナック島へ、ミッドランド市から車で約2時間で行くことができます。また、フレンドリーな人が多く、初対面の人とも会話を楽しめました。公式行事のダウハイスクール訪問では、ジャパニーズクラブの高校生が日本語で案内してくれました。ミッドランド市は公立高校が2つあり、授業を受けるため、自家用車などで高校間を移動します。アメリカでは16歳から車の運転免許が取れるようで、車を運転したり、髪を染めたり、自由度が高く、大人っぽく感じました。滞在を通して、ホストファミリーとの会話に苦戦し、悔しかったです。スムーズに会話ができたら、さらに友好関係を深めることができたいと思います。ただ、人との関わりは言葉だけではなく、表情や振る舞いも大事だと感じ、それをうまく表現できるような人でありたいです。

派遣事業では楽しく学ぶことが多い貴重な3週間でした。お世話になった方々に感謝し、ミッドランド市での出会いや経験を大切にしていきたいです。

